

日曹 フェニックス[®] 顆粒水和剤 (PHOENIX WDG)

登録番号 第21917号
種類名 フルベンジアミド水和剤
flubendiamide
性状 褐色水和性細粒
有効年限 5年

有効成分 フルベンジアミド 20.0%

毒性 普通物(毒劇物に該当しないものを指していう通称)

包装 (100g×10本)×6箱、(250g×20袋)×2箱、500g×20袋

■特 長

1. 全く新しいタイプの殺虫剤で、ユニークな作用機作を持つ薬剤です。
2. ユニークな作用機作により、各種薬剤に抵抗性の発達した害虫にも有効です。
3. 幅広い種類のチョウ目幼虫に優れた効果を示します。
4. 効果持続性に優れるため、害虫に対して散布後長期間、安定した効果を示します。
5. 速やかに害虫の摂食行動を阻害し、高い食害抑制効果を示します。
6. 天敵・有用昆虫に対する影響の少ない薬剤です(蚕を除く)。

■適用害虫名及び使用方法

(2018年1月31日現在)

作物名	適用害虫名	希釈倍数(倍)	使用液量(ℓ/10a)	使用時期	本剤の使用回数	フルベンジアミドを含む農薬の総使用回数	使用方法
キウイフルーツ	ハマキムシ類	4,000	200～700	収穫7日前まで	3回以内	3回以内	散 布
かんきつ	ミカンハモグリガ ハマキムシ類 ケムシ類 アゲハ類			2回以内			
	小粒核果類(うめ、すももを除く)			ケムシ類	3回以内 〔樹幹散布は1回以内、散布は2回以内〕		
うめ							
すもも	シンクイムシ類 ケムシ類						
もも	ハマキムシ類 モモハモグリガ シンクイムシ類 ケムシ類						
ネクタリン							
おうとう	ハマキムシ類			2回以内			
なし	シンクイムシ類 ケムシ類						
りんご	ギンモンハモグリガ キンモンホソガ ヨモギエダシャク シンクイムシ類 ケムシ類			2回以内			
	ハマキムシ類	4,000～6,000					
ぶどう	ハスモンヨトウ ハマキムシ類 ケムシ類	4,000	収穫14日前まで	3回以内 〔樹幹散布は1回以内、散布は2回以内〕			
	かき		カキノヘタムシガ イラガ類		収穫7日前まで		

殺 虫 剤 日曹フェニックス顆粒水和剤

作物名	適用害虫名	希釈倍数 (倍)	使用液量 (ℓ/10a)	使用時期	本剤の 使用回数	フルベンジアミド を含む農薬の 総使用回数	使用方法		
なばな類	コナガ	2,000～ 4,000	100～ 300	収穫前日 まで	2回以内	2回以内	散 布		
非結球あぶらな 科葉菜類(チンゲ ンサイを除く)									
チンゲンサイ									
とうもろこし ヤングコーン	アワノメイガ オオタバコガ								
そ ば	ハスモンヨトウ	2,000～ 6,000		収穫7日 前まで					
は く さ い	オオタバコガ アオムシ コナガ ヨトウムシ ハスモンヨトウ	2,000～ 4,000		収穫前日 まで	3回以内	4回以内 〔灌注は1回以内、 散布は3回以内〕			
	キ ャ ベ ツ							ヨトウムシ オオタバコガ ハイマダラノメイガ ハスモンヨトウ	
メキャベツ	アオムシ ウワバ類 コナガ	2,000						3回以内	
カリフラワー	ハイマダラノメイガ ヨトウムシ コナガ	2,000～ 4,000						2回以内	2回以内
ブロッコリー	ハスモンヨトウ								3回以内 〔灌注は1回以内、 散布は2回以内〕
レ タ ス	ヨトウムシ ハスモンヨトウ オオタバコガ ウワバ類		2回以内						
非結球レタス	2回以内								
ね ぎ	シロイチモジヨトウ ネギコガ	2,000	収穫7日 前まで					3回以内	3回以内
か ぶ	コナガ		収穫前日 まで					2回以内	2回以内
だ い こん はつかだいこん	ハイマダラノメイガ		1回					1回	
わさびだいこん	コナガ	2,000～ 4,000	収穫前日 まで	2回以内	2回以内				
に ん じ ん	ヨトウムシ								
オ ク ラ	ハスモンヨトウ								
す い か	ウリノメイガ オオタバコガ								
メ ロ ン	ハスモンヨトウ ウリノメイガ	2,000～ 4,000				3回以内		3回以内	
に が う り き ゅ う り	アズキノメイガ	4,000							
な す	ハスモンヨトウ オオタバコガ	2,000～ 4,000				2回以内	2回以内		
ト マ ト ミニトマト いちご	オオタバコガ								
ピーマン とうがらし類	オオタバコガ								

作物名	適用害虫名	希釈倍数(倍)	使用液量(ℓ/10a)	使用時期	本剤の使用回数	フルベンジアミドを含む農薬の総使用回数	使用方法			
かんしょ	ナカジロシタバ	2,000～6,000	100～300	収穫前日まで	2回以内	2回以内	散 布			
ばれいしょ さといも	ハスモンヨトウ	2,000～4,000								
やまのいも	ナガイモコガ ハスモンヨトウ			2,000～4,000	収穫14日前まで	3回以内		3回以内		
やまのいも (むかご)		収穫前日まで								
はすいも (葉柄)	ハスモンヨトウ	2,000		収穫前日まで	2回以内	2回以内				
しよくようほおずき		4,000		収穫7日前まで						
食用ミニバラ				2,000				収穫3日前まで		
食用金魚草								2,000	収穫前日まで	
しそ				2,000					※	3回以内
しょうが	アワノメイガ	2,000～4,000		ハスモンヨトウ	2,000	2,000～4,000				
みょうが(花穂) みょうが(莖葉)	2,000									
アスパラガス	オオタバコガ ヨトウムシ	2,000～4,000		ハスモンヨトウ	2,000	2,000～4,000				
豆類(未成熟) (ただし、えだまめ、 さやいんげん、さや えんどうを除く)	2,000	収穫前日まで						2回以内	2回以内	
さやいんげん	2,000～4,000									
	アズキノメイガ									4,000
さやえんどう	ハスモンヨトウ									2,000～4,000
	えだまめ			2,000						
だ い ず	ハスモンヨトウ マメシンクイガ	2,000		ヨトウムシ アズキノメイガ	2,000～6,000	2,000～6,000				
あ ず き	2,000～6,000	収穫7日前まで						2回以内	2回以内	
茶	ヨモギエダシヤク チャノコカクモンハマキ チャハマキ チャノホソガ ハスモンヨトウ	2,000		200～400	摘採7日前まで	1回		1回		
花き類・ 観葉植物 (きく、りんどう を除く)	オオタバコガ ハスモンヨトウ		100～300	発生初期	4回以内	4回以内				
りんどう	リンドウホソハマキ									

※みょうが(花穂)の収穫前日まで ただし、花穂を収穫しない場合にあつては開花期終了まで

殺 虫 剤 日曹フェニックス顆粒水和剤

作物名	適用害虫名	希釈倍数 (倍)	使用液量 (ℓ/10a)	使用時期	本剤の 使用回数	フルベンジアミド を含む農薬の 総使用回数	使用方法
き く	オオタバコガ	2,000	100～ 300	発生初期	4回以内	4回以内	散 布
	ハスモンヨトウ	2,000～ 4,000					

△ 効果・薬害などの注意 (※)

1. 散布液量は対象作物の生育段階、栽培形態および散布方法に合わせて調節してください。
2. 植物体への浸透移行性による効果は弱いので、かけ残しのないように葉の表裏に十分散布してください。
3. ぶどうの幼果期から果粒肥大期に使用する場合は、果粉の溶脱が生じるおそれがあるので注意してください。
4. 西洋なしの品種ル レクチエでは落花後から袋かけ前までの散布についてはリング状の薬斑が生じるおそれがあるので使用をさけてください。
5. 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
6. 使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病虫害防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。
7. 適用作物群に属する作物またはその新品種に初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病虫害防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。

△ 安全使用上の注意

8. 眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
9. 使用後は、洗眼してください。

水産動植物への影響：水産動植物（甲殻類）に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう十分注意して使用してください。使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

保管：密栓し、直射日光をさげ、食品と区別して、小児の手の届かない冷涼な所に保管してください。